



いのうしょうがっこう
稲生小学校だより

【めざす学校像】

あいさつが響き合い

笑顔いっぱい

思いやりにあふれる

令和4年9月5日 NO.16

稲生っ子

2学期 スタート!

長いと思っていた夏休みがあっという間に終わり、いよいよ2学期がスタートしました。2学期も、いろんなことに、どんどんチャレンジして、自分も、稲生小学校もパワーアップさせていってほしいです。

始業式では、8月6日広島市で行われた平和祈念式典の中の「平和への誓い」を紹介しました。

生活指導担当の先生からは、「みんなが **あんしん** できる稲生小学校」にするために大切なことについての話がありました。中でも、そうじのことについて、みんなで考えながら、話を聞きました。みんなが安心して過ごせる環境をつくるために、そうじを真面目に取り組めるようになっていってほしいなあと思います。

パワーアップ!



図書ボランティアさん

ありがとうございました

夏休みに、図書ボランティアさんが、図書室の本の蔵書整理とラベルの張替えを行ってくださいました。

新刊も入りました。どんどん図書館に行くと、本をたくさん読みましょう。



すずかしこ ぎかい 鈴鹿市子ども議会



8/17（水）、鈴鹿市議会議場において、

「鈴鹿市子ども議会」が開催されました。稲生

小学校からは児童会会長の杉平 瑚々さんが

参加し、「高齢者が気軽に通える場所について」提案しました。

当日は、とても落ち着いた態度で、提案を行い、感心しました。



私は「高齢者が気軽に通える場所」について
提案します。

そのきっかけは、一人暮らしをしている
高齢者が増えてきていることを知ったからです。

そこで、人との交流を深められたら良いと考え、
提案しました。

資料を見てください。

その場では、運動する、脳を使う、自然にふれるという
3つを主に進めていきます。

また、定期的に高齢者が健康について
相談できる場があると良いと思います。

さらに、土日や祝日では、高齢者だけでなく、
色々な世代の人と深く関わられるようにしたら、
高齢者や子どもにも、おたがいが勉強になるし、
分かり合えるようになると思いました。

このようなことを集会所や公民館などの
公共の建物で実施してはどうかと考えました。

地域の人達みんなが仲良く
健康に過ごすことができれば、
高齢者でもさみしい気持ちやこどくに思う人達が
減るんじゃないかなと思いました。

私は、高齢者のため、このような地域に、
気軽に通える場所をつくることを提案します。



<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/esinou/>

TEL:059-386-0307 FAX:059-386-0044

